

リスラスチンV

エラスチンをつなぐ LOXL の生成促進成分

【特長】 エラスチンを束ねる LOXL に着目した新規原料
LOXL を強く、多くする事で効果的に肌の弾力を回復
エラスチンを強化し、光老化を防ぐ

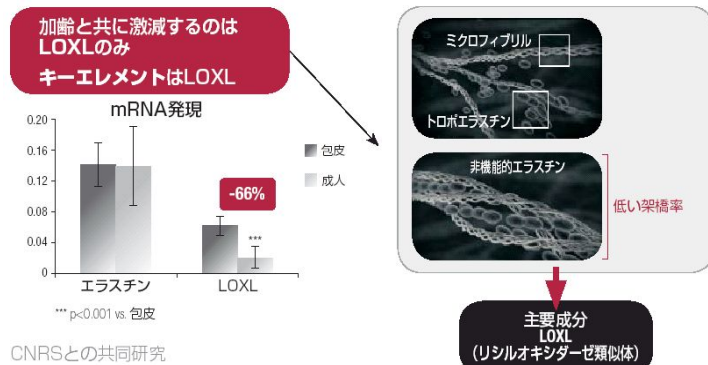
【コンセプト】

エラスチンファイバー(弾性繊維)は皮膚の弾力及びシワに大きく関連しています。エラスチンは肌の弾性を担うと共に、皮膚を3次的にピンと張り直す「テントの杭」のような役目を果たしています。エラスチンファイバーの機能不全(=弾力性の低下、皮膚のたるみ、シワの原因)にはLOX1(LOXL:リシルオキシダーゼ類似体)という酵素の減少が寄与することがわかっています。



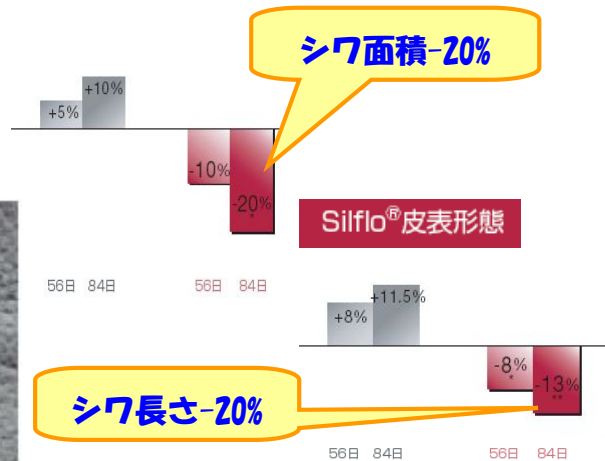
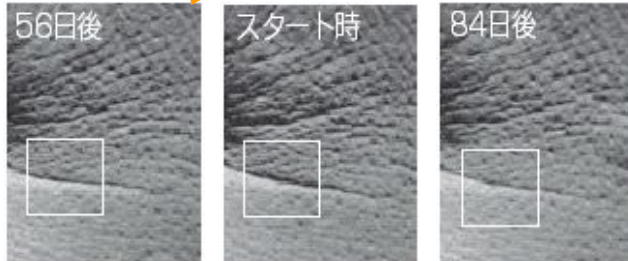
エラスチンはマイクロフィブリルとトロポエラスチン(可溶性エラスチン)の組み合わせからなります。マイクロフィブリルとトロポエラスチンの加齢による生成量の減少は見られないものの、LOXL の量は成年期に入ると急激に減少することが分かりました。

リスラスチンVはこのエラスチンの各部分をきれいに架橋させる接着剤のような働きをするLOXL(リシルオキシダーゼ類似体)の生成促進成分として作用し、肌の弾力を保ちシワを改善する効果が期待できます。

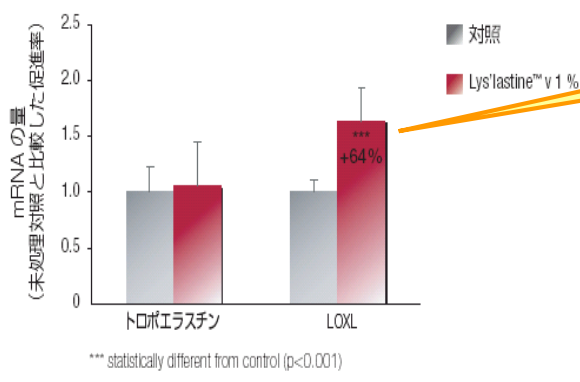


リスラスチンVは、LOXLのmRNA 発現(Mimederm 真皮モデル上)およびタンパク質LOXL の生成(Mimeskin 三次元皮膚モデル上)を促進することが実証されました。また、LOXL量が増加することによって、マイクロフィブリルおよびトロポエラスチンの集合が促進され、結果として培養皮膚モデルの弾性が改善されることも実証されました。

【効果・効能】



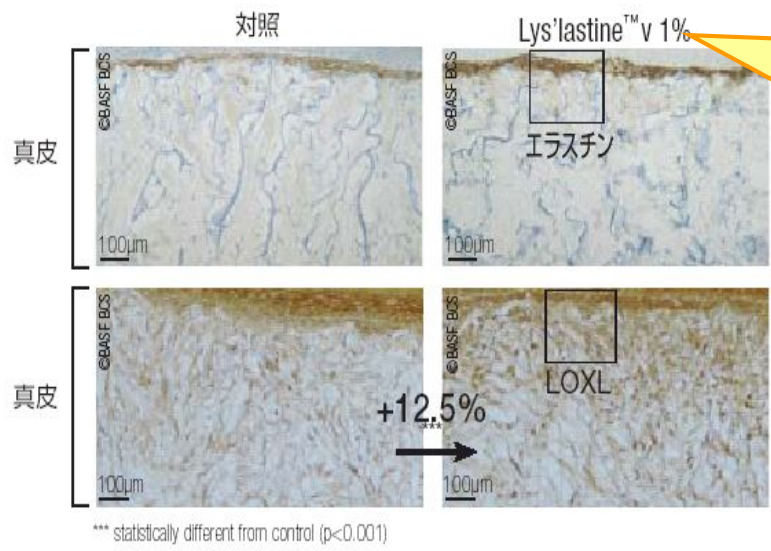
Mimederma™(ミメデルム)上の試験結果



LOXL量を64%増加させます!

- ・本試験には、真皮モデルの試料(x 36)を使用。
- ・試料を、リスラスチンV 1%のない状態(対照)及びある状態で28日間培養。
- ・リスラスチンV 1%の添加でのLOXLおよびトロポエラスチンのmRNA生成を、定量的RT-PCR法によって測定。

Mimeskin™(ミメスキン)上での試験結果



三次元再生皮膚上でLOXL量+12%実証!
エラスチンとLOXLの共存の確認により、相互作用の実証!

- ・本試験には、三次元培養皮膚モデルの試料(x 36)を使用
- ・試料を、リスラスチンV 1%のない状態(対照)およびある状態で28日間培養。
- ・免疫標識法を用いてLOXLおよびトロポエラスチンを視覚化。組織切片の画像解析により定量化を実施。

【商品情報】

商品名:リスラスチンV
表示名称:水、イノンドエキス、キサンタンガム
製造元: BASFジャパン株式会社